

尼崎市立中央図書館  
としょかんNOW  
図書館だより

中央図書館だより No.353  
令和2(2020)年11月1日発行  
尼崎市立中央図書館  
〒660-0826 尼崎市北城内27番地  
TEL (06)6481-5244  
FAX (06)6481-2142



図書館ホームページアドレス  
<https://www.amagasaki-library.jp/>

※お使いの機種によっては、読み取らないこともあります。  
※ご利用のポケット通信料は利用者のご負担となります。

## 尼崎と作家たち 第9回

### 岡部 伊都子 (おかべ・いつこ)

随筆家



1923年大阪生まれ。

相愛高等女学校を病気で中途退学。15歳の頃、結核の転地療養のため尼崎市立花に滞在。

1954年から執筆活動に入り、1956年に『おむすびの味』（創元社）を刊行。美術や伝統、自然、歴史など、日本の暮らしを細やかに描くとともに、戦争、差別、環境問題に対しても鋭く切り込んだ作品を数多く出版。

主な著書に『岡部伊都子集』（全5巻・岩波書店）や、『二十七度線』（講談社）、『思いこもる品々』（藤原書店）など。

#### 作品紹介

#### 「朱い文箱から」 岩波書店 1995年発刊

1994年、その年は「敗戦五十周年忌」だった…。文箱に長い間秘めていた手紙には、戦争に殺された犠牲者の一人である「隣りの兄ちゃん」が、少女だった筆者にあてた思いが綴られていた。真摯に恋をし、人生を問いながら戦の海に沈んだ若者の魂を今に蘇らせたエッセイ。

15歳の夏、立花を転地療養で訪れたことにも触れている表題作「朱い文箱から」の他、筆者が人生の課題を描き出した9作品を収録。

図書館に寄せられた寄贈本や役目を終えた除籍本を、リサイクル本として来場者に提供します。

- 【日 時】 11月7日(土) 13:00～15:25  
【場 所】 1階 セミナー室  
【対 象】 図書貸出券と入場整理券をお持ちの方  
【実施方法】 20分間ずつの完全入替制。  
再入場不可。

(ご自身で持ち運びができる量を、持ち帰り可能冊数とさせていただきます。)

本の寄贈にご協力ください。

寄贈のお申し出は開催前日まで受け付けます。  
ただし、百科事典や全集、汚れや傷みのひどい本など、  
対象外とさせて頂くものもあります。  
詳しくは事前に中央図書館へお問い合わせください。



入場整理券の配布は、  
貸出券をお持ちの方に限り、  
中央図書館にて **10月31日(土)**  
**午後1時30分**より行います。  
先着60枚  
(1人につき1枚のみの配布)  
(1枚で2人まで入場可)

リサイクル・ブックフェア当日は  
必ず**入場整理券**と**貸出券**をご持参  
ください。



※実施予定のイベントは、  
中止・変更になる場合があります。



## 夢の図書館を語ろう

～図書館基本的運営方針(案)をもとに～

尼崎市立図書館は、今年開館100周年を迎えました。これからどんな図書館にしていって  
よいかを考えています。

そこで、皆さんに「夢の図書館」を語っていただくためのイベントを実施します！

- 【日 時】 11月21日(土) 14:00～15:30  
【場 所】 1階 セミナー室  
【対 象】 お申込みいただいた先着20人

★お申込みは中央図書館まで。  
電話：06-6481-5244  
FAX：06-6481-2142

### 中央図書館100周年記念事業

## みんなのおすすめ本 数珠つなぎ

第8回

尼崎市ゆかりの方々に、愛読書・おすすめしたい本を紹介いただき、読書の輪を広げるリレー企画です。  
村山 明さん(人間国宝・木工芸作家)から推薦された次の方は…



### 坂田 信弘さん

(プロゴルファー・作家・大手前大学ゴルフ部総監督)

#### 『ツアラトウストラはかく語った』

(「筑摩世界文学大系44」収録)

ニーチェ／著 浅井 真男／訳 (筑摩書房 1972年刊)



高校時代から現在迄の56年間、唯一読み続けている  
思索本です。週に一度は読んでいます。

今回は、元オリンピック出場水泳選手の丸谷 里志さんです。楽しみに！

# レファレンス室から

～新刊紹介～

## 『都道府県別 ご当地ソング大百科』

合田 道人／著（全音楽譜出版社）

2020年7月発行

全国のご当地ソングを都道府県別にランキング形式で紹介。曲の成り立ち、都道府県民性からのヒット曲の分析、各地の音楽スポット情報まで、もりだくさんな内容の一冊です。気になる兵庫県のページでは尼崎出身のミュージシャン、紙ふうせん・後藤悦二郎さん作の「ふるさと兵庫」もランクイン。自分の地元や、訪れたことのある都道府県の歌について調べてみるのも楽しそうです。

この資料は3階レファレンス室で  
ご覧ください。貸出はできません。

3階レファレンス室では、調べもの  
お手伝いをします。  
遠慮なく声をかけてください。

こんな質問がありました！

“ヘルスプロモーション”  
に関する本を探している



“ヘルスプロモーション”とは、WHO（世界保健機関）が1986年のオタワ憲章で提唱し、2005年のバンコク憲章で再提唱した21世紀の新しい健康づくりの取り組みです。人々の健康改善のための環境整備を可能にする社会形成がヘルスプロモーションの目標とされています。WHOの公式ホームページにある各憲章の日本語訳より“公衆衛生”“健康増進”等のキーワードを導き出し、改めて所蔵調査を行うと、『わかりやすい公衆衛生学』（三共出版）にオタワ憲章文が、『国民衛生の動向2019/2020』（厚生労働統計協会）に最新の健康増進対策についての記述が見つかりました。

## 尼崎で生まれた国学の祖

～契沖生誕380年記念～

常設ミニ展示

契沖は尼崎生まれの江戸時代前・中期の国学者で歌人、真言宗の僧です。今年、国学の祖として、のちの国学者に大きな影響を与えた契沖が誕生して380年という節目の年です。そこで今回のミニ展示では、契沖の生涯や業績、著書について、資料と共にご紹介します。

期間：10月30日（金）～11月25日（水）

場所：2階 エントランス

## 年末恒例

「闇鍋」始めます！

【期間】 11月23日（月）～12月27日（日）

【場所】 2階 エントランス

司書からの一言コメントを手がかりに、自分好みの本を探していただけます。あなたは一体どんな本を借りるのか！？今年最後の運だめしをしてみませんか？

（本がなくなり次第、終了します）



# 11月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
①	2	③	4	5	6	7◆
⑧	9	10	11●	12	13	14◆
⑮	16	17	18	19	20	21★
⑳	㉑	24	25●	26	27	28◆
㉙	30					

開館時間 9:00～20:00

- ※ □印は休館日です。
- ※ ○囲み(日・祝)の開館時間は17:15まで。

## ● コアラくらぶ

11:00～11:20 0～3歳と保護者



## 朗読の会 おはなし玉手箱

対面朗読ボランティア 花みずき

日時 11月3日(祝・火) 午後2時～3時  
(毎月第1火曜日)

場所 1階セミナー室

読み物 「お勝手のあん」 柴田 よしき/作

※次回は、12月1日(火)です。

### ◆おはなしの会 (各回10～15分)

14:10 子ども(0～3歳くらい)と保護者

14:30 3歳くらい～小学生

### ★貸切おはなしレストラン

予約優先

メニューの中から選んでもらったおはなしを、ファミリーごとにお貸切楽しんでいただけます。

14:00～15:00の約10分間

詳細はホームページまたは子ども向け図書館日より「本と友だち」をご覧ください

## 図書館・図書室の特別整理を実施します。

下記の日程は休館・休室となり、貸出・返却・予約・取置・移送等の業務は行えません。ご不便をおかけしますが、ご了承ください。

### 【中央図書館】

12月7日(月)～11日(金)

※この期間は返却ポストもご利用いただけません。

特別貸出期間:

11月23日(月)～12月6日(日)

貸出期間: 3週間

貸出冊数: 100冊

11月10日	火	大庄南生涯学習プラザ
11月11日	水	中央南・中央北生涯学習プラザ
11月12日	木	ユース交流センターアマプラリ
11月13日	金	立花北生涯学習プラザ
11月17日	火	小田北生涯学習プラザ
11月18日	水	武庫北生涯学習プラザ
11月19日	木	園田西生涯学習プラザ
11月20日	金	園田東生涯学習プラザ
12月7～11日	月～金	中央図書館
12月21～23日	月～水	北図書館

## 担当者のつぎやき

食欲の秋、美味しいものの誘惑が多く、つい自分に甘くなって食べ過ぎてしまいます。先月号で触れた「徹夜して読んだ本」ですが、『その女アレックス』(ピエール・ルメートル/著 文藝春秋)というミステリ小説でした。何人かの方からご質問いただいたので、今号でご紹介します。(H.S)



12月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
⑥	7	8	9	10	11	12
⑬	14	15	16	17	18	19
⑳	21	22	23	24	25	26
㉗	28	29	30	31		



あまがさきしりつちゅうおうとしょかん  
〒660-0826

あまがさき きたじょうない27ばんち  
電話 (06)6481-5244

ファックス (06)6481-2142

図書館ホームページアドレス  
<https://www.amagasaki-library.jp>

あいているじかん

火～土ようび あさ9じ～よる8じ

日・しゅくじつ あさ9じ～ゆうがた5じ15ふん



## 10月27日～11月9日は読書週間です。



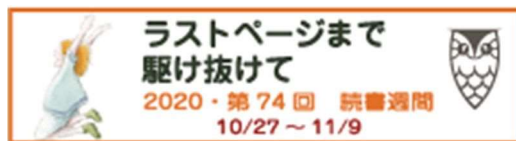
第1回読書週間(1947年)より、70年以上が過ぎ、「読書週間」は日本中に広がり、日本は世界のなかでも特に「本を読む国民」の国となりました。



今年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらうきっかけとなることを願っています。



(読書推進運動協議会HPより)



## 「とくべつせいいり」のおしらせ

としょかんは、12月7日(月)から12月11日(金)まで「とくべつせいいりきかん」のため **おやすみ** になります。

そのため、11月23日(月)～12月6日(日)は、**3しゅうかん**かじだしになります。

さらに、今年、としょかん100しゅうねんきねんにより、**100さつ**かりることができます。

このきかいに、たくさんかりて、たくさんよんでね♪



ありがとう!  
2020



100  
ANNIVERSARY



# どくしょじょぎんぐ

こんげつ なつやす  
今月は、「夏休みどくしょじょぎんぐ」に

さんかしてくれた人たちがよんだ本をてんじます。

お友達の“ひとこと”もさんこうに、

いろいろな本をよんでみよう！



うらかぜ小学校4年 Tさんのひとこと  
ねこがぼうえんきょうをみる物語でおもしろかった。



## Fホ(日本のよみもの)

「ルビねこと星ものがたり 本屋さんのルビねこ」

のなか ひいらぎ ぶん りろんしゃ  
野中 終 / 文 (理論社)

本屋さんでくらす、ねこのルビ。おてつだいたいけれど、うまうまいかなくて、かなしくて、くやしくて…。けれど、夜の町に出かけたら、すてきなことがありました。



## 59(家庭)

「きみにもできるよ！お片づけのコツ③家庭編～ダンスほか」

だいもん くみ こ ぶん ちょうぶんしゃ  
大門 久美子 / 文 (汐文社)

きれいなお部屋は、きもちいいね。  
ダンスのなか、きれいだと、着たい服もすぐ、見つかるよ！  
きれいにたたんでお片づけ♪洋服のたたみかたのコツものっています。

きんらくじ小学校5年  
Hさんのひとこと  
お片づけをしよう  
という気になります。



きんらくじ小学校6年  
Hさんのひとこと  
最後の反省会がおもしろかった。

## Fセ(日本のよみもの)

「生活向上委員会！⑧ 2位じゃだめですか？」

いとう ぶん こうだんしゃ  
伊藤 クミコ / 文 (講談社)

がっこう かいけつ せいかつこうじょういいんかい  
学校でのおなやみを解決する、生活向上委員会。  
こんかい せいこう せいこう せいこう  
今回は、テストでどうしても一位をとれない男の子からのそうだん。  
いいん もうべんきょう かいけつ  
委員たちまで、猛勉強！なやみは、解決されるのでしょうか…。



51(環境)

「海のプラスチックごみ調べ大事典」

保坂 直紀 / 文 (旬報社)

プラスチックとは、なんだろう？  
海にすてられたプラスチックはどうなるのかな？  
全ページカラーでわかりやすい。  
調べ学習に、やくだてよう。



うらかせ小学校 4年 Hさんのひとこと  
どうして海がよごれるかわかった。

きんらくじ小学校 5年 Hさんのひとこと  
これを知ればプログラミングが  
できると思います。

00(情報科学)

「プログラミング教室」

落合 ヒロカス / 絵 (ポプラ社)



プログラミングってなんだろう。むずかしそうだけど、これをよめば、プログラミングができるようになる！  
ゲームも自分で作れるようになるかも…。

75(工作)

「あたらしいみかんのむきかた」

岡田 好弘 / 文 神谷 圭介 / 絵 (小学館)

うさぎ、さる、りゅうが、みかんのかわで、できあがる！  
さあ、どうやって、むいていくのかな？

きんらくじ小学校 6年 Hさんのひとこと  
わたしもむきおくんのように  
みかんとむきたいです。



てんじのおしらせ♪

11月23日は勤労感謝の日



みんなは、大きくなったら  
どんなおしごとをしたい  
かな？

11月中ごろから、おしごと  
の本のてんじをするので、  
たくさんよんでね♪



マンガでわかる  
あこがれのお仕事  
「ユーチューバーになるには？」  
ごだち ナツ(絵) 金の星社



マンガでわかる  
あこがれのお仕事  
「パティシエになるには？」  
里々(絵) 金の星社



「ママはお医者さん」  
あさのあつこ(文)  
本田 亮(絵) 講談社



# としょかんカレンダー<11月>



1日 (日)	
2日 (月)	おやすみ
3日 (火)	
4日 (水)	
5日 (木)	
6日 (金)	
7日 (土)	<b>おはなしの会</b>
8日 (日)	
9日 (月)	おやすみ
10日 (火)	
11日 (水)	<b>コアラくらぶ</b>
12日 (木)	
13日 (金)	
14日 (土)	<b>おはなしの会</b>
15日 (日)	
16日 (月)	おやすみ
17日 (火)	
18日 (水)	
19日 (木)	
20日 (金)	
21日 (土)	<b>おはなしレストラン</b>
22日 (日)	
23日 (月)	
24日 (火)	おやすみ
25日 (水)	<b>コアラくらぶ</b>
26日 (木)	おやすみ
27日 (金)	
28日 (土)	<b>おはなしの会</b>
29日 (日)	
30日 (月)	おやすみ



★0～3さい

「かわいいおかし」

しょうがくせい

★4さい～小学生

「おなかのなかで」

「おいしいおかゆ」(ストーリーテリング)

(ほか)

(としょかんししょ)

7日



どんなおはなしかな？おたのしみに♪

(おはなしグループ「すずらんの会」)

14日

かしきり



おはなしレストラン

じかん 午後2時～午後3時

1家族ごとに、よみきかせ♪

メニューは、お楽しみに♪

要申込  
(カウンターまで)

21日

★0～3さい

「まんまるだあれ」

「にんじん だいこん ごぼう」

★4さい～小学生

「トン・ウーとはち」

「かぜはどこへいくの」

(ほか)  
(おはなしグループ「ジオジオの会」)

28日



◆としょかんコアラくらぶ◆

日時：第2・4水曜日 午前11時から

場所：おはなしのへや (先着8組)

対象：0～3さいまでのお子さんとその保護者

◆おはなしの会◆

とき：2時10分～2時50分

ばしょ：おはなしのへや

対象：0さい～小学生

イベントは中止・変更になることがあります。

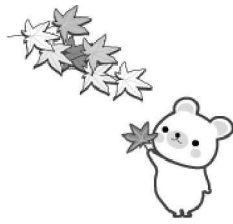




# 北図書館だより 11月号 ほうれんそう

<https://www.amagasaki-library.jp/>

《新・尼崎の本棚 81》



令和2年(2020)第437号

尼崎市立北図書館  
尼崎市南武庫之荘3-21-21  
TEL (06) 6438-7322  
FAX (06) 6438-7344

## 猪名寺廃寺跡

猪名寺廃寺は藻川土手から西方に位置する、国の史跡に指定された寺院跡です。

猪名寺は出土品から7世紀後半の白鳳時代に創建されたことが分かっています。法隆寺式伽藍配置で三重塔と金堂が東西に並び、法隆寺と同等の大きさのある寺院でした。建立者ははっきりとわかりませんが、地方寺院としては第一級の規模であり、かなりの勢力を有していた豪族ではないかと推察されます。「尼崎市猪名寺廃寺跡」(尼崎市文化財調査報告書 第16集 昭和59年)によると、宣化天皇の子孫で中央の中級官人の地位であった猪名真人が中心となり、地域の重なった同族と協力し建立したのではないかと考えられています。その後、尼崎地方が交通の要所であったことから様々な戦に巻き込まれ、修繕しながら持ちこたえますが、天正6年(1577)荒木村重と織田信長の戦乱により寺院が消失し、廃寺になったと推定されます。

現在、猪名寺のあった場所は、佐璞丘公園となっており、残された塔の礎石である塔心石などから当時の様子を窺い知ることが出来ます。この礎石には白鳳時代の特徴である仏舍利を収めていた舍利孔も見ることが可能です。

(参考:「尼崎市猪名寺廃寺跡」尼崎市教育委員会/発行)

『図説尼崎の歴史 上巻』尼崎市立地域研究史料館/編 尼崎市)

## ◆五重塔は何のため?

法隆寺で有名な五重塔の起源はインドで生まれた仏塔です。インドではブッタの入滅後、その遺骨を細かく砕いて分け石の仏塔を各地に建てて信仰の対象としていました。この塔を「ストゥーパ」と言い漢字では「卒塔婆」と書きます。やがて宝玉類を遺骨の代わりとして納めるようになり、これを仏舍利と呼ぶようになりました。中国、朝鮮で石の塔だったものが木造に変わり日本にも伝えられ、その後独自の発展を遂げました。つまり五重塔はお釈迦様のお墓の代わりのようなものと考えたらいいかもしれません。

五重塔は地震に強いと言われ、現代に至るまで地震で倒れた例は、ほぼないようです。塔身と心柱が柔らかく造られており、風が吹いても小刻みに制振しています。そのため地震の振動に強く倒れにくいようです。東京スカイツリーも地震対策から五重塔の構造を元に「心柱制振」が採用されツリーの中心に鉄筋コンクリートの円筒が埋め込まれています。

(参考:『五重塔入門』藤森照信/著 新潮社)

## ●「五重塔」についてならこんな本●

『五重塔はなぜ倒れないか』上田篤/著 新潮社 112083159

『世界の高層建築まるわかり事典』PHP研究所 221490525

『五重塔』NHK「美の壺」制作班/編 日本放送出版協会 211848376

<図書館の休館日> 印の日はお休みです

11月

日	月	火	水	木	金	土
①	2	③	4	5	6	7
⑧	9	10	11	12	13	14
⑮	16	17	18	19	20	21
⑳	㉓	24	25	26	27	28
㉑	30					

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
⑥	7	8	9	10	11	12
⑬	14	15	16	17	18	19
⑳	21	22	23	24	25	26
㉗	28	29	30	31		



11月:霜月(しもつき)

食べ物:フグ、リンゴ、ジャガイモ、ブリ、

ミカン、ダイコン、ギンナン

植物:アザミ、アザレア、マリーゴールド、

キンセンカ、イヌタデ

季語:落ち葉、山茶花、こがらし、紅葉、

枇杷の花、初冬、冬構え

開館時間 午前9時~午後8時(日曜・休日(○)は、午後5時15分まで)

# チャリティ・リサイクルブックフェア

皆様よりご寄贈いただいた本や図書館で役目を終えた本をリサイクル本として提供します。入場には整理券が必要です。また、イベント前日まで本の寄贈を受け付けています。1階カウンターまでお持ちください。

※百科事典・全集・傷みのひどいものはご遠慮ください。

【日 時】11月14日(土) 13時～15時 20分毎の入替制  
【場 所】北図書館 3階集会室



★整理券の配布について★

【日 時】11月7日(土) 13時30分～ 先着40組  
※配布時には貸出券をお持ちください。

## 図書館の裏側 のぞき見ツアー



【日 時】11月3日(火・祝)

① 10:00～10:45

② 11:00～11:45

【場 所】1階 児童室前

【対 象】小学生とその保護者

【申 込】10月15日(木)～先着8組  
1階カウンター、電話にて受付



## 兵庫県立 ピッコロ劇団員による おはなし会

【日 時】11月8日(日)  
15時～15時45分

【場 所】3階 集会室

【対 象】どなたでも

【定 員】当日先着50名程度

劇団員による迫力満点のおはなし会を  
ぜひお楽しみください。

入場無料、申込はいりません。  
みんなできてね♪

### <11月展示のご案内>

一般大展示 「冬をたのしくあったかく」

2階展示 「愉<sup>タノ</sup>シイ文豪」



## 障がい者と高齢者向けの朗読会

【日時】 11月18日(水) 午後2時から1時間ほど  
【場所】 3階 集会室  
【内容】 『小説 日本婦道記』より  
「糸車」 山本 周五郎／著

朗読はボランティア「ま・どんな」のみなさんです。

### 人を読む 岸本葉子

1961年鎌倉市生まれ。東京大学教養学部卒業。エッセイスト。著書に『カートに入れる?』『カフェ、はじめます』『ためない心の整理術』『ひとり上手』『俳句、はじめました』『週末介護』など多数。

#### 『空き家再生ツアー』

岸本 葉子[著]／講談社

“私を変えたいのは、住まいじゃない、暮らしたんだ”52歳のバツイチシングル・室篤子が参加した移住ツアー。職場では、早期退職を促され、交際相手には不信感を持ち始めている彼女が、ツアーで見いだしたものは……。女性たちが人生を見つめなおし、模索する様子を描いた小説集。

#### 『ほどのよい快適生活術』

岸本 葉子[著]／河出書房新社

贅沢も便利も「ほどほど」がちょうどいい……。そんな暮らしがあった時代、昭和に探す「ほどのよい」暮らし。昭和生まれの著者が、“食べる・着る・住む”日々の生活の工夫について、快適で上手な暮らし方を綴るエッセイ。ウェブマガジン連載を一部加筆修正して単行本化。

#### 『江戸の人になってみる』

岸本 葉子[著]／晶文社

『武玉川』の句集から江戸時代に興味をひかれた著者が『絵本江戸風俗往来』を片手に東京に残る江戸の風情を探し、「お江戸の一年」の行事などを紹介する散歩エッセイ。朝起きてから寝るまでを長屋の住人になったつもりで過ごせる「お江戸の一日」もあり、著者と共に江戸の気分が味わえる一冊。

#### 『本はいつでも友だちだった』

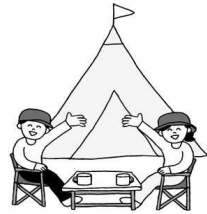
岸本 葉子[著]／ポプラ社

小学校の同級生「アラカワさん」は、生活のほとんどを読書に費やしていた。自分はそのまでの「本好き」にはなれないが、気が付けば手に取れる距離には本を置いておきたい。そんな著者が子どもの頃に読んだ本や、読みそびれた本、読書についての思いなどを綴る。

【小学5～6年生】

本名は下田昌子。卒業後は東邦生命に勤務したが、1986年に退社し中国へ留学。帰国後はエッセイ・小説など執筆生活を続ける。2001年には虫垂癌と診断され、2003年にはその手術・治療の体験を綴った『がんから始まる』を出版。その後も積極的に作品を執筆し、近年は俳句に関する著書も多い。ガン克服キャンペーンにも参加している。

# 児 童 室 11 月



## おはなし会



土曜日

おひざのうえのおはなし 午後2:00~  
 小さい人(ようちえん) 午後2:15~

場所: 3階集会室

11/7(土)

●おひざのうえ  
 「ぐるぐるジュース」  
 「もりのおふる」

●小さい人  
 「ゴリラのパンやさん」  
 「ふしぎなたいこ」

11/21(土)

●おひざのうえ  
 「おいもさんがね…」  
 「ならんだならんだ」

●小さい人  
 「なわとびしましょ」  
 「おおかみと七ひきの子やぎ」



水曜日

あかちゃんひろば

(第1・第3水曜日)

場所: 1階絵本コーナー

11/4(水)、11/18(水)  
 午前11:00~11:20

0歳~2歳くらいのお子さんと  
 保護者向け

赤ちゃん絵本、わらべうた、手遊び



日曜日

(第2・第4日曜日)

場所: 1階ロビー

11/8(日)、11/22(日)  
 午前11:00~11:20

2歳くらいから

季節の絵本や紙芝居など

11

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4 	5	6	7 
8 	9	10	11	12	13	14 
15	16	17	18 	19	20	21 
22 	23	24	25	26	27	28
29	30					

今月の展示

『あきのえほん』